

Webサイトの高速化と安定化を実現する GSLBソリューション

複数サイト展開における課題と対策

クラウドサービスを始め、インターネットを介してデータセンタを利用するアプリケーションのアウトソーシングサービスが年々増加しています。通常複数のサイトで展開されるこれらのサービスでは、DNS ラウンドロビンや DNS エニーキャストなどが利用され、ユーザのアクセスを各サイトに分散しています。この場合ユーザのアクセスするサイトは、混雑状況や稼働状況、地理的・ネットワーク的な距離などが考慮されない形で決定されます。そのためユーザは、品質の低いサービスを利用せざるを得なくなる場合があり、サービス全体の品質低下につながる場合があります。もし各サイトの利用状況や地理的距離を考慮してユーザを最適なサイトに誘導することができれば、より高品質なサービスを提供できるようになります。

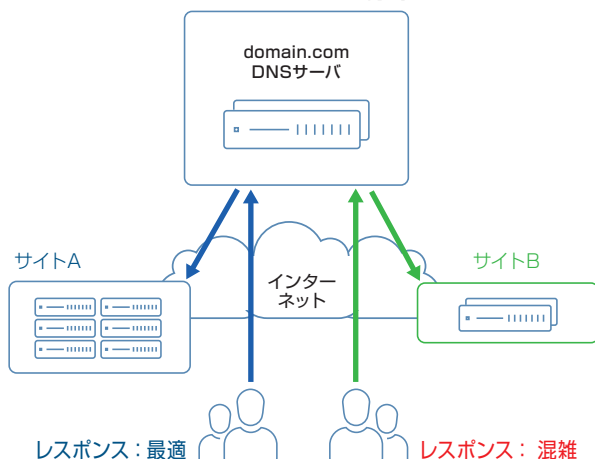
Thunder シリーズのグローバルサーバロードバランス (GSLB) 機能を利用すれば、各サイトの利用状況をリアルタイムに監視し、その時点で最適なサイトにユーザのアクセスを誘導することができます。また、Thunder シリーズは、各サイトの地理的・ネットワーク的な距離に関する情報を全てデータベースで管理しており、この情報を基にユーザがアクセスしてくる地域から最も近いサイトを選択することもできます。サイト内の稼働サーバ数や特定の地域からのアクセスを制限するアクセス制御などの条件を GSLB ポリシとして設定することもできますので、柔軟性が高く、品質の高い GSLB サービスを提供可能です。災害などで万一サイトに障害があった場合でも、稼働中のサイトからそのユーザにとって最適なサイトを再度選択し、迅速なサービスの切り替え (ディザスタリカバリ) を実現します。Thunder シリーズの GSLB を利用すれば、ユーザを常に最適なサイトに誘導し、いつでも利用できるノンストップサービスを構築することが可能となり、顧客満足度の高いサービス展開を実現できます。

Thunderシリーズで実現するGSLB機能の特徴

- ユーザレスポンスタイムの向上
- 地域情報データベースに基づく特定地域からのアクセス制御 (Geo-Location機能)
- サイト死活監視によるサイト間の障害切り替え (ディザスタリカバリ機能)
- GSLBによるサイト間の負荷分散とSLBによるサイト内負荷分散を1台のThunderで同時使用可能
- IPv6環境への対応 (DNSのAAAAレコード対応、IPv6クエリ対応)
- ドラッグ&ドロップに対応した日本語WebGUIによる簡単操作
- 追加費用なしでThunderシリーズ全モデルにて標準サポート

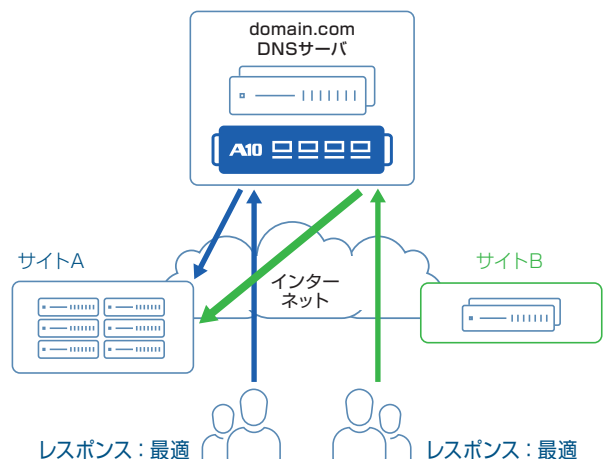
GSLBがない場合

レスポンスの悪いサイトを利用してしまふ

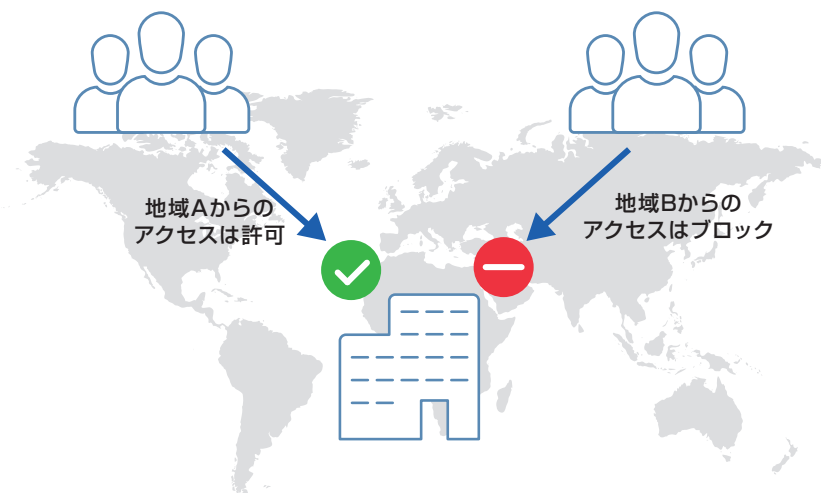


GSLBがある場合

レスポンスが良いサイトAが選択される

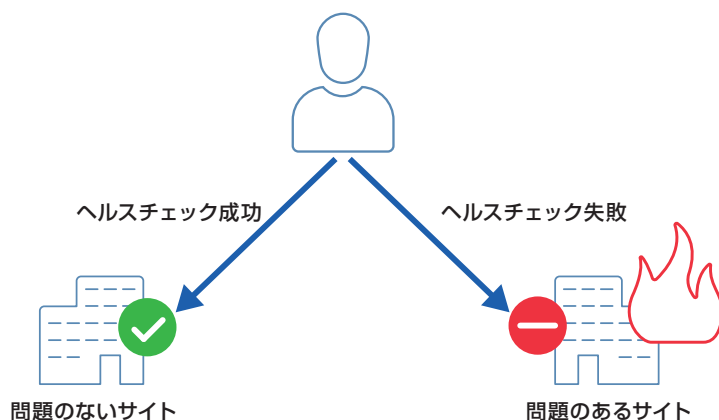


地域情報に基づくアクセス制御



地域情報データベース管理機能（Geo-Location 機能）

Thunder シリーズは、地域情報と IP アドレスを関連づけたデータベースをサポートしています。このデータベースは、サードパーティから提供されるものを CSV でインポートして利用することができます。カスタマイズも可能となっており、ユーザ独自のデータベースを構築することも可能です。Geo-Location 機能では、アクセスしてくるユーザの IP アドレスを基にデータベースを参照し、地理的に最も近いサイトに誘導します。さらに特定の地域を指定して、その指定した地域からのアクセスに制限をかけることも可能です。個別に IP アドレスを入力してアクセスリスト (ACL) で制御するのではなく、地域を入力するだけなので、大幅に運用が簡素化されます。



サイトヘルスチェックによるディザスタリカバリ

サイトヘルスチェック機能を利用することにより複数あるサイトの中からサービス提供が可能なサイトを迅速に見つけ出し、ユーザにノンストップサービスを提供します（ディザスタリカバリ）。死活監視をするだけでなく、サーバの CPU やメモリ、HDD 等の状態も監視し、最もパフォーマンスに余裕があるサイトを選択することや、使用帯域が少ないサイトを選択することも可能になりますので、常にユーザに快適なサービスを提供します。

サイト間遅延の解消

Round Trip Time(RTT) とは、インターネット上の複数サイトにあるサーバと、クライアント間でのレスポンスタイムを指します。ユーザにストレスを与えることなくサービスを提供する為には、複数あるサイトから最小レスポンスタイムのサイトを自動的に選択する必要があります。このレスポンスタイムは、使用している回線の混雑状況や、サーバの負荷状況に影響を受けます。Thunder シリーズは、定期的にクライアントと各サイトのレスポンスタイムを計測し、その時々で最小のレスポンスタイムを提供しているサーバにクライアントを誘導します。

日本語 GUI による簡単な操作

日本語 GUI からの設定では、ドラッグ&ドロップによる簡単な操作でポリシーの追加・削除・変更が可能です。



IPv6 環境への対応

IPv4 グローバルアドレスの枯渇が迫っている中、IPv6 サービスへの移行とそれに伴う IPv6 アクセスの増加が予想されます。Thunder シリーズの GSLB 機能は、DNS の AAAA レコードに対応しているだけでなく、IPv6 アクセスにも対応 (ネイティブ IPv6 対応) しているため円滑な IPv6 サービスへの移行が可能です。

最小限の投資で GSLB サービスを提供

Thunder シリーズの GSLB 機能は、シリーズ全ての製品に標準搭載されており、追加コストなしで利用することができます。IPv6 機能も同様に標準搭載されているため、現在 IPv6 対応の必要がなく、将来的に対応を予定している場合でも、必要になった時点で追加コストなくスムーズに移行できます。また、Thunder シリーズは、サイト間負荷分散を行う GSLB 装置とサイト内負荷分散を行う SLB 装置を分ける必要がなく、1 台で GSLB 機能と SLB 機能を同時利用可能なため、最小限の機器投資コストで、信頼性の高いサービスを提供することができます。

A10 Networks / A10 ネットワークス株式会社について

A10 Networks は、オンプレミス、ハイブリッドクラウド、エッジクラウド環境における、セキュリティ、インフラストラクチャの課題を解決するソリューションを提供しています。大手グローバル企業や通信、クラウド、Web サービス事業者まで 7000 社以上のお客様に導入いただいております。ビジネスに不可欠なアプリケーションやネットワークの安全性、可用性、効率性を高めています。A10 ネットワークスは 2004 年に設立されました。米国カリフォルニア州サンノゼに本社を置き、世界中のお客様にサービスを提供しています。

A10 ネットワークス株式会社は A10 Networks の日本子会社であり、お客様の意見や要望を積極的に取り入れ、革新的なアプリケーションネットワークソリューションをご提供することを使命としています。

詳しくはホームページをご覧ください。

- URL : <https://www.a10networks.co.jp/>
- X (旧 Twitter) : <https://twitter.com/a10networksjp>
- Facebook : <https://www.facebook.com/A10networksjapan>

Learn More

About A10 Networks

お問い合わせ

[A10networks.co.jp/contact](https://www.a10networks.co.jp/contact)

A10 ネットワークス株式会社

www.a10networks.co.jp

©2024 A10 Networks, Inc. All rights reserved. A10 ロゴ、A10 Networks は米国およびその他の各国における A10 Networks, Inc. の商標または登録商標です。その他上記の全ての商品およびサービスの名称はそれら各社の商標です。A10 Networks は本書の誤りに関して責任を負いません。A10 Networks は、予告なく本書を変更、修正、譲渡、および改訂する権利を留保します。製品の仕様や機能は、変更する場合がございますので、ご注意ください。商標について詳しくはホームページをご覧ください。 www.a10networks.com/a10-trademarks

Part Number: A10-SB-GSLB JUN 2024